



地方独立行政法人

北海道立総合研究機構

産業技術環境研究本部 工業試験場・ものづくり支援センター

令和7年度3Dデジタル造形研修 第2回

樹脂3Dプリント最前線セミナー

2025年 **10月10日** (金) 14:00 - 17:00

(開場・受付開始 13:30~)

会場：北海道総合研究プラザ セミナー室+オンライン配信 (zoom)

(札幌市北区北 19 条西 11 丁目：アクセスは裏面に記載)

参加費
無料

講演 1

14:10-15:00

動的機能を持つバイオマテリアルの創製

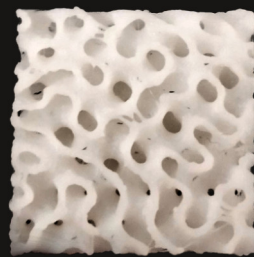
-複合フィラメントを用いた3Dプリンティングの挑戦-

講師

北海道大学 大学院工学研究院 教授

東藤 正浩 氏

PLAとPCLを混合したフィラメントを試作し、3Dプリンターを用いて骨再生を促進する骨代替材料としての機能性足場基材を開発した事例についてご講演いただきます。



講演 2

15:00-15:45

セルロースナノファイバー複合ポリマー材料の

3Dプリンターへの活用

講師

旭化成株式会社 マテリアル新事業開発センター

サステナブルポリマー研究所 XRP開発プロジェクト 主査

荒谷 悠介 氏

植物繊維由来のセルロースナノファイバーを利用して、低反り、寸法精度、外観、物性、耐熱性に優れた新たな3D造形材料を開発した事例についてご講演いただきます。



講演 3

16:00-17:00

3DCAD未経験者⇒50代装蹄師が挑戦

3Dプリンターに「馬の未来を託す」

講師

JRA 栗東トレーニングセンター 競走馬診療所・装蹄室 装蹄師

金子 大作 氏

サラブレッドの脚の治療を変える、3Dプリンター製樹脂蹄鉄の開発事例についてご講演いただきます。この技術はすでに治療現場で活用され、これまで治療不可能だった症例の治療が可能になるなど、大きな成果を上げています。



製造業におけるDX化・デジタル化が進む中で、3Dモデリングや3Dプリンターは不可欠なツールとなっています。しかし、海外に比べて日本国内ではその導入が遅れているのが現状です。本研修では、3Dプリンターを活用した最新の事例をわかりやすくご紹介します。会場ではサンプルを展示いたしますので、手に取ってご覧いただけます。今後の製品開発・研究開発に向けた情報収集や新人研修の場としてお気軽にご参加ください。

WEB からお申し込み



左の QRコード、または下記URLのお申し込みフォームからお申し込みください。

<https://forms.gle/PZMaoyFY5BAHJ5ZCA>

メールでのお申し込み

件名を「3Dデジタル造形研修第2回申込」として頂き、下記の情報をメールにご記載の上、kaihatsu@hro.or.jpまでお送りください。

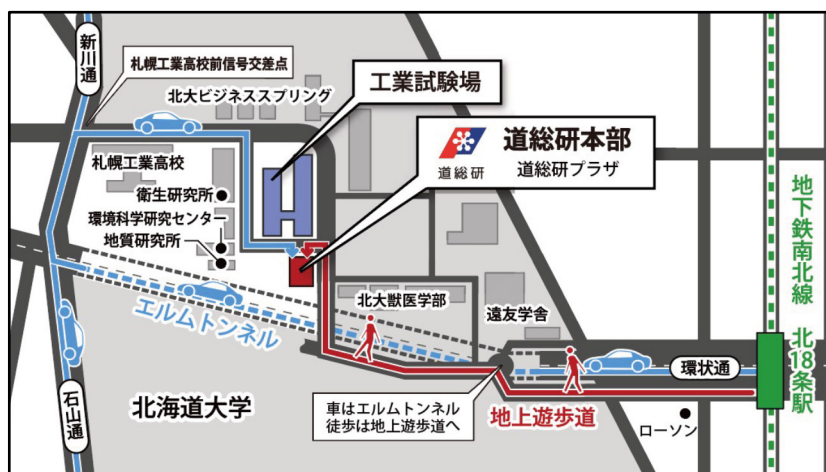
- ・貴社名 ・所在地 ・業種 ・参加者氏名（ふりがな付）
- ・参加者所属 ・ご連絡先（メールアドレス、電話番号）
- ・参加方法（来場 or オンライン）

お申し込み締め切り日 : 2025年10月3日(金) まで

お問い合わせ先

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部
ものづくり支援センター（担当：都築）
〒060-0819 札幌市北区北19条西11丁目
電話：011-747-2324（直通）/FAX：011-726-4057/E-mail：kaihatsu@hro.or.jp

会場へのアクセス : 札幌市北区北19条西11丁目 北海道総合研究プラザ セミナー室



▶徒歩（約1km）

市営地下鉄南北線「北18条駅」より徒歩約15分
※エルムトンネルの上を通ります。
地上遊歩道をご利用ください。

▶車

JR「札幌駅」北口より車で約15分
※新川通の「札幌工業高校前信号交差点」からのみお入りいただけます。
※地下鉄北18条駅側から来られる場合は、**エルムトンネル**をご利用ください。

本研修は、地域活性化雇用創造プロジェクト事業の一環として実施しています。ご参加いただいた企業の皆様には、研修会終了後に雇用面での取組や、雇用実績などの調査をお願いしております。今後の取組の資質向上に役立てる目的ですので、ご協力をお願いします。

※記載いただいた個人情報は、研修・セミナー等の運営目的以外では使用いたしません。



地方独立行政法人
北海道立総合研究機構